

---

# 北海道浮魚ニュース

平成 22(2010)年度 7 号

2010 年 7 月 2 日

地方独立行政法人北海道立総合研究機構水産研究本部

釧路水産試験場

ホームページ：[http://www.fishexp.hro.or.jp/ukiuo/uki\\_index.htm](http://www.fishexp.hro.or.jp/ukiuo/uki_index.htm)

---

## 道東太平洋マサバ・マイワシ漁期前調査結果

北辰丸(釧路水産試験場調査船)によって行われたマサバ・マイワシ漁期前調査の結果をお知らせします。

調査期間：2010 年 6 月 22 日～6 月 30 日

調査海域および調査点：道東～三陸沖太平洋(北緯 39 度 20 分～42 度 20 分、東経 143 度 00 分～147 度 00 分)における 8 調査点(図 1、表 1)

調査方法：10 種類の目合(22,25,29,37,48,55,63,72,82,182mm)の流し網を用いた漁獲試験

漁獲試験を行った 8 調査点の表面水温は 14.4～19.2 (前年：10.2～19.8)、50m 層は 1.8～13.2 (前年：1.8～13.4)、100m 層水温は 0.8～10.3 (前年：1.8～11.5)でした(表 1)。

漁獲試験の結果は表 1 のとおりで、流し網調査 1 回当たりの漁獲尾数(CPUE)の経年変化は図 2 のとおりです。

漁獲試験で採集された漁獲物は以下のとおりです。サバ類、マイワシ、カタクチイワシの体長組成は、それぞれ図 3、図 4、図 5 のとおりです。

### ・サバ類(マサバ、ゴマサバ)

5 調査点で 2～2,350 尾、合計 3,118 尾漁獲されました。

CPUE は 389.8 尾/回で、前年の 33.8 尾/回を大きく上回り、1994 年以降では最も高い値を示しました。しかし、全国の資源評価によれば、資源水準は依然低い状態にあるものと思われます。

魚体は尾叉長 21～42cm 台で、28cm 台が主体でした。なお、34cm 台にも副モードがみられました(図 3)。

### ・マイワシ

7 調査点で 1～368 尾、合計 884 尾漁獲されました。

CPUE は 110.5 尾/回で、前年の 15.5 尾/回を大きく上回り、1994 年以降では最も高い値を示しました。しかし、全国の資源評価によれば、資源水準は依然非常に低い状態にあるものと思われます。

魚体は体長 13.5～24.5cm 台(モード：21.5 cm 台)が主体でした。なお、僅かですが 14.0～15.0cm 台、17.5cm 台前後、24.0cm 台にも副モードがみられました(図 4)。

### ・カタクチイワシ

8 査点で 33～20,201 尾、合計 41,154 尾漁獲されました。

CPUE は 5,144.3 / 回で、前年の 1,433.4 尾/回を大きく上回り、1994 年以降では最も高い値を示しました。

魚体は体長 11.0～15.0cm 台で、12.5cm 台が主体でした(図 5)。

・サンマ

7 調査点で 7~325 尾、合計 741 尾漁獲されました。

CPUE は 92.6 尾 / 回で、前年の 3.0 尾 / 回を上回り、1994 年以降では 2006 年に次いで 4 番目に高い値でした。

魚体は体長 18~36cm 台で、30cm 台が主体でした。

・スルメイカ

5 調査点で 1~16 尾、合計 25 尾漁獲されました。

CPUE は 3.1 尾 / 回で、前年の 8.8 尾 / 回を下回り、1994 年以降では 1998 年に次いで 5 番目に低い値でした。

・アカイカ

1 調査点で 11 尾、合計 11 尾漁獲されました。

CPUE は 1.4 尾 / 回で、前年の 0.4 尾 / 回を僅かに上回りましたが、1994 年以降では 2000 年に次いで 8 番目に低い値でした。

来る 7 月 27~28 日に、中央水産研究所資源評価部(横浜市)で長期漁海況予報会議が開催され、今回の調査結果を含めた各機関の資料を基に、漁況予報が発表される予定です。

(文責：釧路水試 調査研究部、直通電話：0154-23-6222、FAX：0154-23-6225)

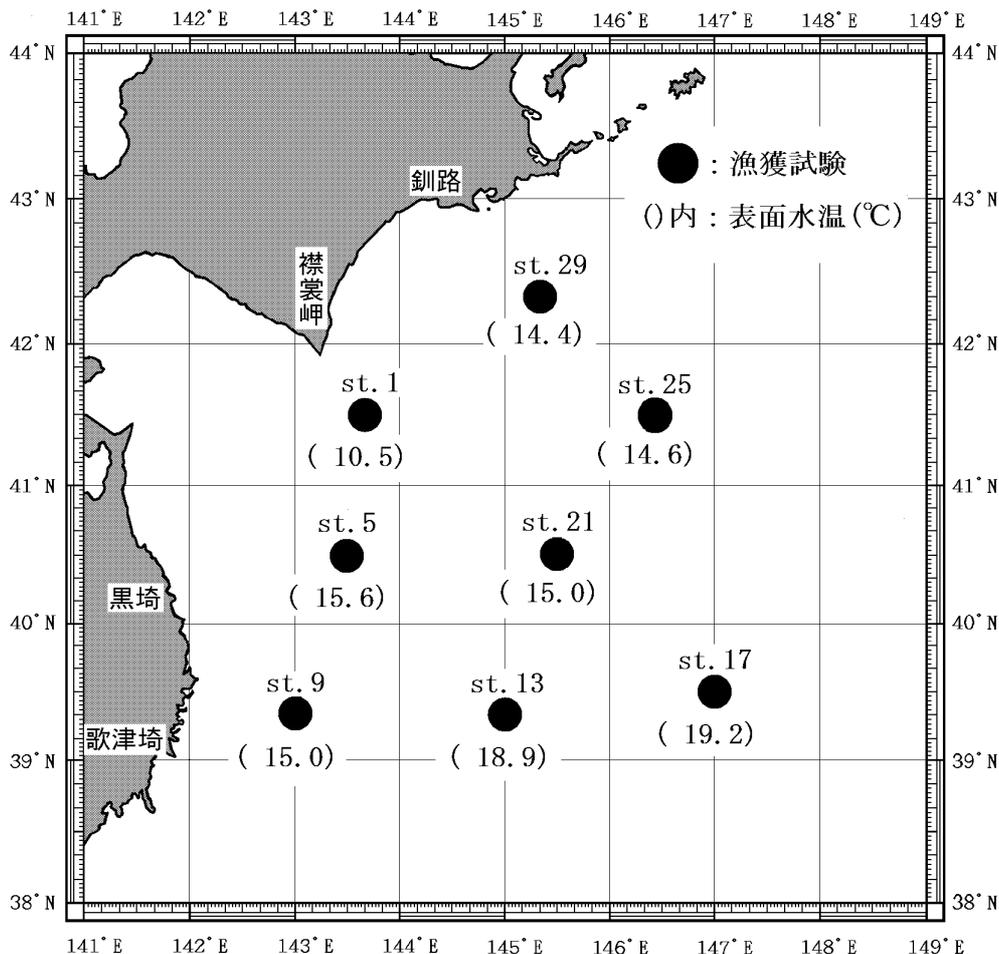


図1 漁獲試験調査点

表1 水温および魚種別採集尾数

st.	1	5	9	13	17	21	25	29	合計
表面水温( )	10.5	15.6	15.0	18.9	19.2	15.0	14.6	14.4	
50m水温( )	1.8	2.8	6.2	9.5	13.2	9.2	1.9	2.2	
100m水温( )	1.1	3.2	8.3	8.8	10.3	1.8	2.2	0.8	
サバ類		2	2,350	312		111	343		3,118
マイワシ		68	77	362	1	368	2	6	884
カタクチイワシ	5,639	20,201	1,975	33	352	60	1,747	11,147	41,154
サンマ		19	90	7	31	325	8	261	741
スルメイカ			16	1	2		2	4	25
アカイカ				11					11

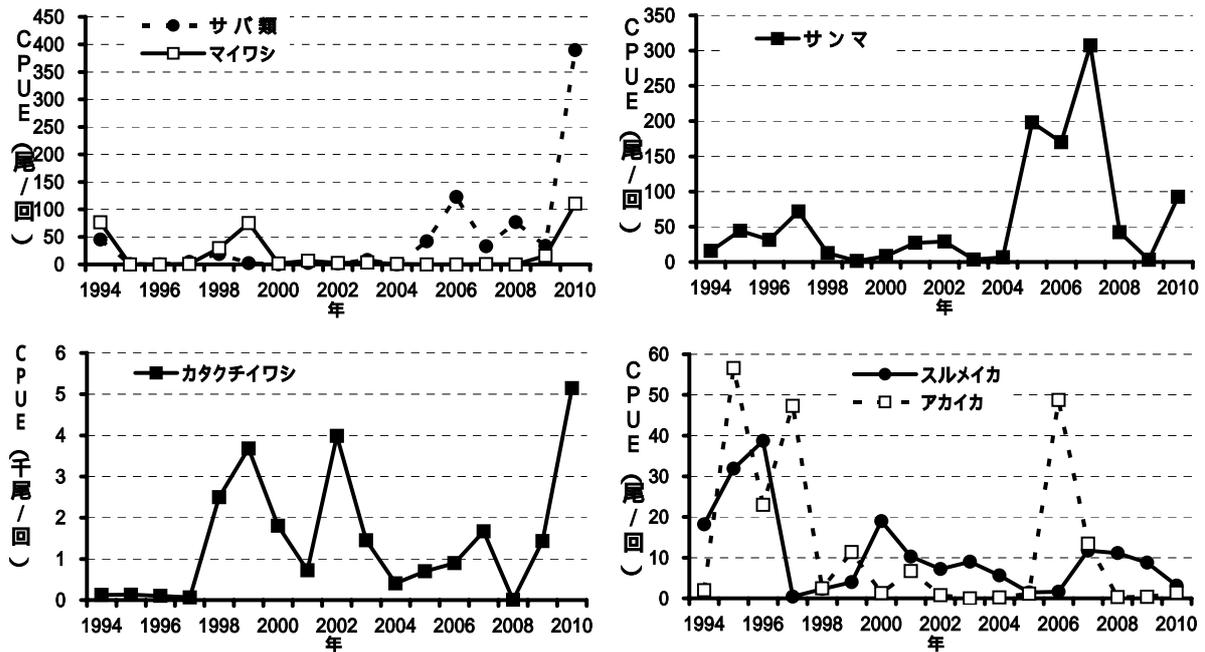


図2 流し網調査1回当たり魚獲尾数(CPUE)の経年変化

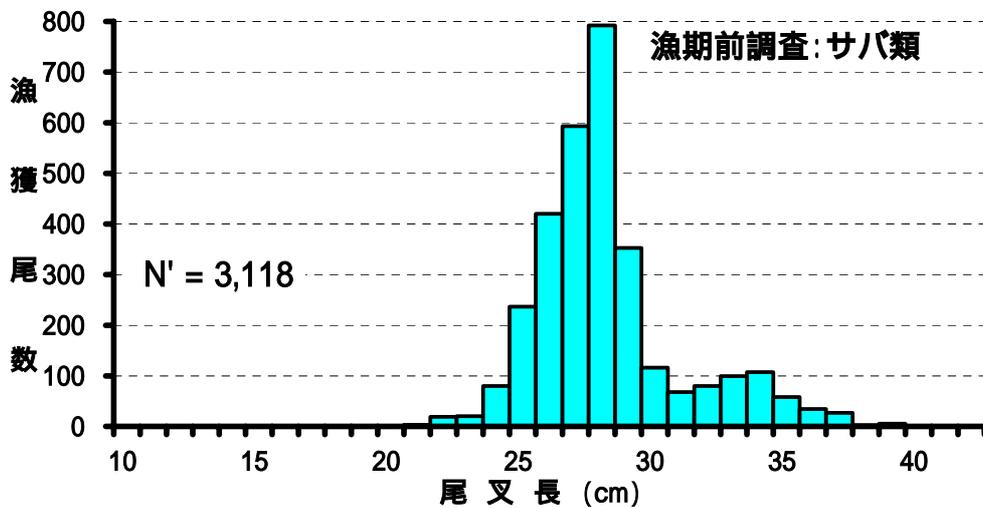


図3 サバ類の漁獲物体長組成

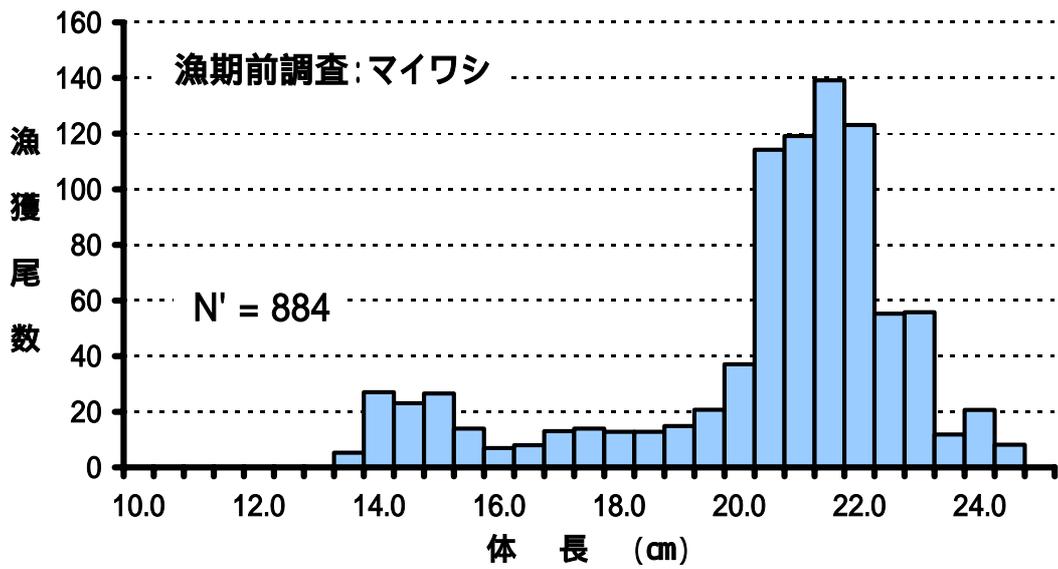


図4 マイワシの漁獲物体長組成

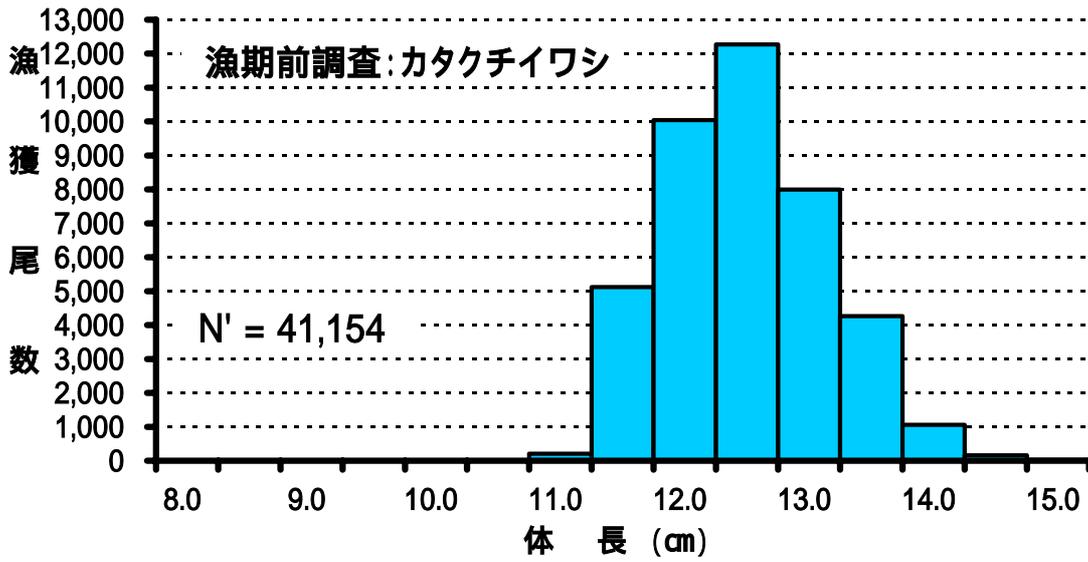


図5 カタクチイワシの漁獲物体長組成